

北海道天売高校 連絡船

第5号



第60回天高祭「Time flies」

～ご協力ありがとうございました～

9月16日(土)、17日(日)に天売高校最大のイベントである天高祭が行われました。今年度のテーマは「Time flies」とし、時間はあっという間に過ぎ去ってしまうが、その短い時間で来ていただいた方に最高の時間を過ごしてもらいたいという意味を込めました。

16日(土)の屋台はメニューを一新し、毎年恒例のクレープ、焼きそば、焼き鳥、ホタテに加え、豚丼、豚汁、ドーナツ、おしるこ、からあげ、フライドポテト、ココア、コーンポタージュ等の食べ物を、来場された方に楽しんでもらうことができました。また、射的・ヨーヨー釣りは多くの子どもたちが参加し、賑わいを見せていました。今年度の展示コーナーは一部科目履修制の書道作品やCG作品、生徒が家庭科で作製したエプロン、その他授業の様子が分かる掲示物等を展示しました。

17日(日)の芸能発表も島内・島外から大勢の方にご来場いただきました。生徒はこの日のために練習を重ねてきたステージ発表や和太鼓、天高ソーランなどを披露しました。また、オープニングムービーや島民のど自慢、芸達者さんいらっしゃいにおきましては、島民の皆様のご協力のもと、会場全体で大いに盛り上がることができました。次年度も多数の参加をお待ちしております。

今年度は島外からの入学生2名を迎え1年生2名、2年生3名の計5名で天高祭の企画・運営を行いました。3年生が不在の中、2年生が最上級生としてリーダーシップをとり、昨年度よりも更に良いものを目指して準備を行ってきました。各々がより良い天高祭のために努力してきたその思いは、閉会式の生徒会長挨拶に表れていたのではないのでしょうか。

天高祭の運営に際しましては、PTA、同窓生、一部科目履修制、その他多くの島民の皆様のお力添えをいただきました。この場を借りてお礼申し上げます。



炊事遠足

～今年も天候に恵られました～

夏季休業終了後の8月18日(金)に、ロンババ海水浴場で炊事遠足が行われました。すっきりとした青空のもと、生徒たちを中心に、ご飯、パエリア、豚汁、焼き肉を準備しました。水加減や調味料の分量などに頭を悩ませながら完成させたメニューは全て上手に仕上がり、みんな大満足でした。デザートのスイカやメロンをおいしく食べた後は、レクリエーションで、夏の終わりを惜しむように、海水浴を満喫しました。荷物を積んだ重いリヤカーを引いて、学校に戻るのは大変でしたが、事故もけがもなく終えることができ、思い出に残る一日となりました。



秋季避難訓練

～命の大切さについて考えました～

9月5日(火)に秋季避難訓練を行いました。震度6強の地震が起きたことで火災が発生、玄関が倒壊したという設定で、体育館出口から避難しました。避難開始から避難終了の報告までにかかった時間は1分39秒。避難経路を確認し迅速かつ冷静に行動することができました。

そのあと、AEDの使い方や人命救助の訓練を行い、防災意識を高めることができました。



『天売島のPR』について ～岸川氏の講演が行われました～

高校生レストランを御存知ですか? 記事担当の私は知らなかったのですが、将来調理師を目指している生徒が通う高校でレストランを開設し、好評を博しているということだそうです。札幌でも何年も前から、光塩調理師専門学校が一般の人にコース料理を提供していますね。藤女子大が企業とコラボして、ワインやハンバーガーを作っています。道内の高校も、たくさん的高校が商品開発をして、販売しています。



岸川さんは他校での実績を基に、天売高校オリジナルの商品の流通を活性化させようということで、いろいろお話してくれました。普通科の天売高校は高校レストランのように、その活動がそのまま高校の主の授業とつながるというわけではないので、難しいところもありますが、夢のようなお話を聞いた時間でした。

図書紹介

～星 新一『きまぐれロボット』～

「ショートショート」の神様」といわれる星新一による36篇の短編集です。1972年に初版が発行されたにも関わらず、古臭さを感じさせません。「スード・オーニング」のような学習装置が出たり、博士やら悪魔やら宇宙人やら怪獣やらロボットやらが惜しみなく登場しています。また、それぞれの話の「オチ」が秀逸で、次の話がすぐに読みたくなるため、読者を飽きさせることがありません。



星新一は1000以上のショートショートを作成しており、天売高校にも他の話が収録された本がたくさんありますので、興味のある方はぜひ読んでみてください。

体協ソフトボール大会

～野球教室もありました～

今年は北海道ベースボールアカデミー主催の野球教室が開催され、島内の小中高生に野球の魅力と技術を伝えてもらいました。その後に行われた交流試合では選手の実力を間近に体験でき非常に有意義な時間となりました。

ソフトボール大会では今年も全部で4チームが参加しましたが、天売小中学校チーム、天売高校チーム、島民チームの3チームでリーグ戦を行い、優勝チームとおらが島チームのエキシビジョンマッチという形で行いました。リーグ戦は天売小中学校チームが見事2連覇を達成し、おらが島とのエキシビジョンマッチに挑みました。エキシビジョンは両チーム一歩も譲らない接戦となりましたが、天売小中学校チームの10-7となりました。みなさんととても白熱した試合展開でとても楽しい一日となりました。



天売学「天売の伝統文化」

～基礎からじっくり学びました～

8月19日(土)土曜授業「天売学」の第5回目を行いました。

今回の天売学は、「伝統文化」として「天売太鼓」の指導が行われました。これは、生徒たちの「伝統をつくりたい」という声を受け、同校の新たな伝統文化の創造と次代への継承を図ることを目的として始まったもので、平成23年から継続して取り組み、9月17日に行われる天高祭で披露しています。

生徒と教員がともに取り組み、今年は半数以上が初めて太鼓をたたくことになりました。講師としてお招きした羽幌オロロン太鼓の会代表の岩崎幸治さん、桜井学さんのお二人が、枹(ばち)を使ったストレッチをはじめとして太鼓をたたく際の腕の



振りなど、太鼓を扱う上で必要なごく基本的な事柄も交えながら繰り返し指導してくれました。今年度初の太鼓練習にもかかわらず、一日で全てのフレーズを習得することになりましたが、お二人の熱意あふれる御指導にみんな必死についていくことで、ハイペースで習得することができました。

昨年は、8台の太鼓でしたが今年は天売小中学校から3台借りて、11台の太鼓となり迫力も増しての練習になりました。近隣の住民からは「今年は上達が早い」とのお褒めの言葉をもらうことができました。